第６３回小学生・中学生全国空手道選手権大会

主管：公益社団法人日本空手協会

新型コロナウィルス感染防止のため、以下のことをお守り下さい。

★選手、審判、大会運営すべての関係者は、大会２週間前より体調管理を行い、問診表の提出をお願い致します。（別紙）※都道府県の代表者が提出

★監督は、各県個人戦１０名、団体戦各種目１名登録して下さい。アリーナ内に入れる監督は指定のIDをつけます。試合が行われる選手１名または１団体につき、監督１名の入場できます。試合がおわった選手、監督は係員の指示に従い、アリーナより退場下さい。

★観客席につきましては、個人選手１名につき、１名の保護者または、引率者とします。

　（すべての入館者はマスク着用のこと。）

□大会２週間以内に、以下に該当する場合は入場をお控え下さい。

・発熱

・咳、のどの痛みなどの症状

・だるさ、息苦しさ

・臭覚や味覚の異常

・新型コロナウィルス感染症陽性者との濃厚接触

・同居家族や身近な知人、学校や職場に感染が疑われる人がいる

・感染が拡大している国や地域への訪問や訪問した人との濃厚接触がある

□こまめに手洗い、手指消毒をしてください。

□３密（密閉、密集、密接）を避けてください。

□大きな声での会話や応援はお控えください。

□ゴミは各自でお持ち帰りください。

□ハンカチやタオルをご持参ください。

★入館時、検温を行います。１回目に37.5℃以上を計測した方は、時間をおいて２回目を行います。（37.5℃以上の方入館をお断りします。）

★試合中はフェイスシールド等、着用します。

★観客席においては、１つ席を空けて使用します。

★空調設備は常に運転していますが、定期的に換気を行います。

★利用者が密な状態にならないよう進行を務めますが、万が一密な状態になる恐れがある場合は、入場制限を行います。

★その他、高崎アリーナスタッフの指示に従います。

★本大会にて感染症患者またはその疑いがある方が発見された場合は、必要な範囲で高崎アリーナ、保健所等に問診表を提出することがあります。